

平成 20 年度女性の活躍推進協議会のおもな取組について

- ① 雑誌における広報 . . . (資料番号 4)
企業のトップや人事労務担当者が広く購読している雑誌において、ポジティブ・アクション意義等について、インタビュー記事等によりわかりやすく解説した。
掲載誌 日経ビジネス、週刊ダイヤモンド、週刊東洋経済、
日経ベンチャー、AERA 各誌 (平成 20 年 3 月)
- ② 「日本経済と企業にとってのポジティブ・アクションを考えるシンポジウム」の開催
日 時：平成 20 年 10 月 24 日
会 場：女性と仕事の未来館
パネルディスカッション：「改めて考える ポジティブ・アクションの
必要性・重要性」
コーディネーター：鹿嶋 敬氏
パネリスト：伊藤卓二氏 ((株)大崎タイムス社代表取締役社長)
内海房子氏 (NEC ラーニング(株)代表取締役執行役員社長)
金子元昭氏 (シナノケンシ(株)代表取締役社長)
主 催：女性の活躍推進協議会、厚生労働省
後 援：日本経済団体連合会、全国中小企業団体中央会、東京商工会議所
日本経済新聞社
- ③ 「日本経済と企業にとってのポジティブ・アクションを考えるシンポジウム」事後広告 (平成 20 年 11 月 28 日) . . . (資料番号 5)
掲載紙等 読売新聞 (全国版・朝刊) 全 1 面 (平成 20 年 11 月 28 日)
読売オンライン (平成 20 年 12 月 1 日～7 日)
- ④ 「日本経済と企業にとってのポジティブ・アクションを考えるシンポジウム」事後広告に関する反響調査 (抜粋) . . . (資料番号 6)
新聞広告についての反響のほか、ポジティブ・アクションについての認知度、理解度、女性の活躍推進の必要性や環境の整備状況についての認識等についてインターネットにより調査。(平成 20 年 11 月 28 日～29 日)
- ⑤ 機会均等推進責任者メールマガジン 巻頭エッセー . . . (資料番号 7)
厚生労働省が機会均等推進責任者あてに毎月配信しているメールマガジンの巻頭に、委員によるエッセーを掲載中。(平成 20 年 8 月より)
- ⑥ 各委員の取組